

令和2年6月13日

保護者各位

喜多方市立熊倉小学校長 佐藤 明

交通事故防止についてのお願い

梅雨の候、保護者の皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃より子ども達の事故防止並びに安全の確保につきまして、各家庭でご注意いただいておりますことに感謝いたします。

さて、下記のとおり、郡山市と喜多方市で小学生運転の自転車が関係する重傷交通事故が発生しました。また、子供達の安全に関する情報が、市民の方から喜多方市教育委員会に届いているとのことです。

本校ではこれを受けて、各学級で交通安全について指導しましたが、ご家庭でも注意をお願いします。

記

1. 交通事故の概要

- (1) 令和2年5月30日(土)に、郡山市内において軽自動車と自転車が衝突し、自転車運転中の小学5年生が重傷を負った。
- (2) 令和2年6月1日(月)に、喜多方市内において自転車の単独事故により、自転車運転中の小学6年生が重傷を負った。

2. 喜多方市教育委員会に連絡があった事案

- (1) 交通量の多い国道の歩道と道路を分ける縁石の上を、ふらつきながら歩いている子供がいる。
- (2) 横断歩道のない国道を横断している子供がいる。
- (3) 道路や歩道いっばいに広がって歩いている子供がいる。
- (4) 公園の段差を自転車で下り、バランスを崩して転倒した子供がいる。

3. 注意すること

- (1) 子どもたちが気をつけること
 - ① 自転車はルールを守って安全に乗ること。
 - ・ 雨の日に傘をさして自転車に乗ってはいけない。
 - ・ 横断歩道は、自転車から降り、歩いて横断する。
 - ② 事故に遭った際には、軽微なことであっても家族や警察、学校にすぐに連絡すること。
 - ・ その時は軽傷だと思っても、時間が経ってから重篤化する場合がある。
 - ・ 保護者、警察、学校などがすぐに対応することで、解決が早くでき、二次災害を防ぐことができる。
- (2) 保護者の皆様をお願いしたいこと
 - ① お子様の日頃からどのように自転車に乗っているかを観察し、ルールを守って安全に自転車に乗ることができるよう指導してください。
 - ② お子様は、何か変わったことや気になる出来事があった際には、すぐに家族に話すようにさせてください。
 - ③ ご家庭でも、日頃から交通事故防止について話題にしてください。
- (3) その他、気をつけて欲しいこと
 - ① 道路を歩行する際は歩道を歩き、横断する際には必ず周囲の安全を確認する。
 - ② 道路に飛び出したり、車の影から横断したりすることがないようにする。
 - ③ 道路を横断する際は、横断歩道を渡るようにする。ただし、近くに横断歩道がない場合は見通しの良い安全な場所で横断する。
 - ④ 暗くなってから児童一人で道路を通行することがないようにする。
 - ⑤ 家の周囲で危険な場所を親子で確認し、安全のための約束をつくる。
 - ⑥ これから夏の観光シーズンを迎え、地域の状況に不案内な車も多く通行するから、交通事故には尚一層注意する。

※ 何かご心配な点などがありましたら、学校までお知らせ下さい。

(担当：熊倉小学校教頭 齋藤 TEL 22-1809)